

和歌山ろうさい病院広報誌

わろうて

わかやまろうさい病院からのおてがみ

地域のブランド病院を目指して —大災害に強い病院づくり—

和歌山ろうさい病院
病院長 南條 輝志男

東日本大震災（平成23年3月11日）の翌月に当院の病院長として赴任して以来、地域のブランド病院を目指し、特に「大災害に強い病院づくり」を柱の一つとして運営に当たって参りました。まず、平成24年3月に和歌山県災害拠点病院の指定を受け、平成27年7月にはヘリポートを併設した災害医療研修棟を新築し、DMATの拡充をはじめ、行政（国・県・市）との災害訓練を積極的に重ねてきました。この新棟の4階には備蓄庫と災害弱者約200人の避難所として提供できるスペースを確保しています。

ヘリポートは、近隣の皆様に対する騒音や風害などを危惧し、大災害以外の時には可能な限り使用しない方針で今日に至っております。しかし、津波以外にも大規模災害が多発している今日、いつ大災害に見舞われるかもしれない状況になってきましたので、早期にドクターヘリの離発着訓練をしておかなければならないと考えていました折、和歌山県立医科大学救急部からは是非、ヘリコプターの離発着訓練をしておきたいとの申し入れがありました。そこで、9月28日、ドクターヘリに関する市民公開講座を開催しましたところ、参加者から「せっかくヘリポートがあるのに、宝の持ち腐れにならないか？」とのご指摘をいただき、また、最近、1分を争うような緊急搬送を要する事例に遭遇したこともあり、近隣住民のご理解をいただいたうえで、飛行訓練をする必要があるとの考えに至りました。また、大災害の時には近隣の医療機関の先生方にもご協力をいただかなければならないため、数年前から日曜日の救急外来のお手伝いをしただき、いざという時に当院で力を発揮していただけるよう準備をしています。また、昨年8月には救急専門医の中村俊介救急科部長をお迎えし、救急医療体制も整って参りました。このように大災害時のみならず、日常の救急医療に対してもハード、ソフト両面で充実が図られてきています。

更には、本年7月に若崎久生糖尿病センター長（健診部長）と玉井秀幸肝臓内科部長をお迎えし、臨床機能の更なる拡充がされています。また、今春1月には、最新の3.0テスラMRI機を導入し、先生方からの紹介患者の待機日数が大幅に短縮されています。

以上のように、地域の皆様方に信頼されるブランド病院として発展し続けるために職員一同精進いたしますので、皆様方の更なるご指導・ご支援を宜しくお願い申し上げます。

日本医療機能評価機構認定病院
地域医療支援病院

独立行政法人労働者健康安全機構

和歌山ろうさい病院

〒640-8505 和歌山県和歌山市木ノ本93番1

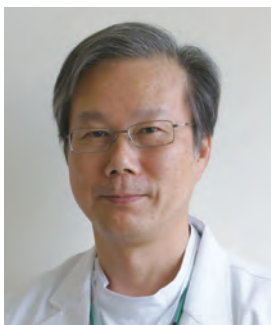
TEL.073-451-3181 (代) FAX.073-452-7171 (代)・073-451-3788 (地域連携室専用FAX)

E-mail.soumu@wakayamah.johas.go.jp URL.http://www.wakayama.johas.go.jp

和歌山労災病院理念

地域の人々と勤労者に、地域医療機関と密接に連携しつつ、安全に十分配慮した最適な医療を提供する。

新任のご挨拶



若崎 久生 先生

平成29年7月に赴任しました内科医師の若崎久生です。専門は内分泌・代謝、糖尿病で、担当する対象疾患は糖尿病、甲状腺疾患、高血圧症、脂質異常症、副腎や下垂体の疾患、Na、K、カルシウムなどの電解質異常、骨粗鬆症などです。糖尿病、脂質異常症、高血圧症などの生活習慣病の患者数は膨大で今後も増え続けると予想され、甲状腺疾患、電解質異常、副腎疾患なども頻度の高い内分泌疾患です。内分泌代謝疾患や糖尿病の診療においては全身にわたり極めて多彩な症候が認められるため、臓器個別の障害のみに目を奪われることなく患者の全身状態を統合的、包括的に把握して診断や治療にあたる必要があります。

私は糖尿病、内分泌・代謝疾患を専門領域として診療していますが、専門分野のみならず幅広い視点から内科診療を行っていきたくと考えています。医療が高度に専門化・複雑化していく現状で複数の病気が合併したり、多彩な症状を呈する場合が増えていきますので他科の医師や看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、地域連携室といった他職種の医療者と緊密な連携を保ちながら円滑に治療を進めるように心がけてまいります。今後ともよろしくお願いたします。

健康診断部の紹介

人口の高齢化に伴い疾病構造も変化し、生活習慣病が疾病構造全体の約6割を占める昨今、予防医療が重要となります。

当院健康診断部では勤労者の方々だけではなく、地域の皆様の健康管理のお役に立てるよう生活習慣病に対する健診、保健指導を行っています。また、脳血管障害や各種がんの早期発見に資するため脳ドック、各種がん検診のほか、安全衛生規則に基づく健康診断や、じん肺健康診断、有機溶剤健康診断等も行っています。

人間ドックのコースについては、ドックAコースとして血液、尿、便潜血、診察、身体測定、血圧測定、視力、眼底、聴力、心電図、胸部レントゲン、肺機能検査、腹部超音波、胃検査、肝炎ウイルス検査を実施しております。ドックBコースはAコースに肝臓、胃・大腸、膵臓、前立腺もしくは卵巣の腫瘍マーカー検査を加えて実施しております。ドックCコースは国民健康保険加入者で和歌山市の特定健診受診券お持ちの方が対象であり、特定健診コースに腹部超音波検査、胸部レントゲン、胃検査、便潜血、視力、肝炎ウイルス検査を加えて実施しております。

健康診断部受付は平成27年7月竣工の災害医療研修棟1階にございます。お気軽にお問い合わせください。よろしくお願いいたします。



新任のご挨拶



玉井 秀幸 先生

はじめまして。平成29年7月より和歌山ろうさい病院に赴任いたしました肝臓内科部長の玉井秀幸です。平成3年和歌山県立医科大学を卒業後、平成9年より助手、平成18年より講師、平成21年より肝疾患相談支援センター長、平成27年に准教授と、約20年間、大学の肝臓グループの長として、診療、研究、教育を行ってまいりました。平成13年には、当時、肝がんの最先端治療であったラジオ波焼灼術（RFA）をいち早く導入し、常に全国トップ10（週間朝日MOOK手術数でわかるいい病院全国ランキング）入りを果たし、また、肝炎ウイルス治療も全国トップレベルの件数の実績をあげました。

これからは、これまでの豊富な経験と実績を生かし、地域に最先端の肝疾患診療を展開し、貢献できればと思います。肝臓専門医の使命は、肝炎、肝硬変、肝がんといった肝臓病で命を落とさせないことです。最近の肝疾患診療の進歩は極めて速く、数多くの新しい診断法、治療法、新薬が登場してきています。最適な最新治療を受けるには、最新治療をよく知る経験豊富な肝臓専門医とかかりつけ医との診療連携が不可欠です。肝機能障害や肝腫瘍の疑いがあれば、ぜひご紹介ください。最適な方針を決定し治療させていただきます。

肝臓内科の紹介

これまで和歌山県には、肝臓専門外来は、大学病院の消化器内科にしかありませんでしたが、数多くの肝臓疾患患者のニーズに応えるため、和歌山県初の肝臓専門の診療科を開設して頂きました。肝臓は沈黙の臓器ですので、検診や偶然行った検査で異常が見つかります。

肝機能障害の原因は、ウイルスやアルコールだけでなく、自己免疫、NASH、代謝異常、薬剤など多岐にわたり、また単一の原因だけではなく、いくつかのもの要因が重なり合うこともまれではありません。正確な病態の把握、線維化の進行度、肝硬変の診断はお任せください。患者に合った、最適な肝炎、肝硬変治療を御提供させていただきます。また、肝がんの早期発見のため、肝発がんリスクを評価し、リスクに合った専門的なスクリーニング検査を定期的にさせていただきます。肝がんの診断においては、診断や進行度だけでなく、癌の悪性度を正しく評価し、悪性度に基づく最適な治療方針を決定いたします。当院には最新の3テスラMRIだけでなく、単結晶プローブ搭載の最新超音波装置も導入され、肝硬度測定、造影エコー、CT、MRI画像と超音波画像がリアルタイムに同期するヴァーチャルエコー、RFA前のシミュレーションなどができます。また、腫瘍を直接穿刺せず、腫瘍の周囲から熱凝固できる最新のマルチポーラRFAも導入しており、質の高い局所根治性が達成できます。信頼される質の高い医療を、迅速に御提供して参りますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



診療科医師紹介

玉井秀幸 肝臓内科部長

和歌山県立医科大学医学部臨床教授（10月1日付けの予定）
日本肝臓学会専門医、指導医、西部会評議員、学会評議員
日本肝臓学会肝がん撲滅運動和歌山県責任者
日本超音波医学会専門医、指導医、関西地方会運営委員、幹事、学会代議員
日本消化器病学会専門医、指導医、近畿地方会評議員、学会評議員
日本消化器内視鏡学会専門医、指導医、近畿地方会評議員、学会評議員
日本内科学会認定医、専門医、指導医、近畿地方会評議員
和歌山肝疾患研究会代表世話人
医学博士

新垣直樹 第二肝臓内科部長

日本肝臓学会専門医
日本内科学会認定医
医学博士

かかりつけ医のご紹介 ❀ ❀ ❀ ❀ ❀ ❀ ❀ ❀ ❀ ❀

和歌山労災病院との「病診連携システム」に参加されている「かかりつけ医」の先生方をシリーズでご紹介しています。

せせらぎクリニック

診療科目 心臓血管内科 内科 外科 皮膚科 小児科
(遠隔診療 禁煙外来)

住所 〒640-8435 和歌山県和歌山市古屋153-7

電話 073-499-7712



ひさおか たかひろ
久岡 崇宏 先生

久岡崇宏先生は心臓血管外科として成人心臓・大血管疾患領域、小児先天性心疾患領域、下肢閉塞性動脈硬化症など抹消血管領域のすべての心臓血管疾患を診療されてきた経験があり、平成25年5月に和歌山市古屋（八幡前駅近隣）に『せせらぎクリニック』を開院されました。

また、消化器外科、救急集中治療の経験もあり、大人から子供まで診察対応をされておられます。

クリニックに来なくてもインターネットで受付が出来るようにしていることや、いくつか条件はありますが、パソコン・スマートフォンを用いて遠隔診断を行うなど患者様のご都合に合わせ診察できるようにご配慮されておられます。

和歌山市内で現在1施設しか行っていない病児保育をせせらぎクリニックでも実施することが決まっております。現在その準備をされているところです。

和歌山ろうさい病院が今後も地域医療を提供し続けるうえで欠かすことのできない重要な連携協力医（パートナー）のおひとりです。

病院からのお知らせ

第15回女性医療フォーラムの開催について

第二呼吸器内科部長
辰田 仁美

今年の夏は例年より暑さが厳しかったですが、季節が移りかわりすっきり秋らしくなりました。皆様はどのようにお過ごしでしょうか。

さて、来る10月21日（土曜日）に和歌山JAビルにて第15回女性医療フォーラムを開催させて頂くこととなりました。今回のテーマは「知力が超高齢社会を支える」です。超高齢社会とは、65歳以上の高齢者の割合が21%を超えた社会ですが、昨年9月に総務省は65歳以上の割合が26.7%となり、80歳以上の人口が1万人を超えたと発表しました。

日常の外来では、認知症や寝たきりになって子供に迷惑をかけたくないという声をよく聞きます。そこでシンポジウムでは、高齢者の関心が高い認知症と寝たきり予防、また認知症のご家族のために家族の対応について話し合います。

次の基調講演は厚生労働省医政局の佐々木健先生から「医療介護関連と在宅医療」についてです。団塊世代が75歳以上になる2025年に向けて、医療介護の需要は増大していくことが見込まれ

ています。限られた財源を有効に使うためには医療と介護の連携が必要になります。また、介護される人口の増加に伴い医療従事者の不足が危惧されていますが、働き方改革（ワークライフバランス）も視野に入れた対策が必要かもしれません。佐々木先生は和歌山県立医大出身で、以前和歌山で講演もされていますので、ご存知の方も多いかと思います。今回は他府県より高齢化が早い和歌山県で、将来を見据えた医療提供体制について教えて頂きます。

最後の特別公演は、東京女子医科大学名誉教授の大森安恵先生にご自身が生涯をかけて取り組まれた妊娠中の糖尿病についてご講演頂きます。また、ワークライフバランスの考え方が今ほど浸透していなかった時代に医師として、女性として、母として人生を歩まれた先輩でもあります。

中国の四書五経の中に「有備無患」という言葉があり、日本では「備えあれば憂いなし（患いなし）」と言われています。足音が聞こえてきている超高齢社会のために知力を蓄えることは重要だと思えます。医療従事者だけでなく、皆様で今後の社会を考える機会にしてください。

第15回 女性医療フォーラム

テーマ **知力が超高齢社会を支える** 入場無料

平成29年 **10月21日(土)** 14:00~17:30 主催 労働者健康安全機構

和歌山県JAビル 2階なごみホール 共催 和歌山ろうさい病院
〒640-8331 和歌山市美園町5-1-1

開会の挨拶 14:00~14:10 大西 洋英 (労働者健康安全機構 理事)	第3部 基調講演 16:00~16:40 座長 小林 康人 (和歌山ろうさい病院 副院長) 「医療介護連携と在宅医療」 佐々木 健 (厚生労働省医政局 地域医療計画課長)
第1部 劇 華岡青洲の妻 14:10~14:40  劇団青洲 (17歳~18歳) 和歌山県立和歌山高等学校の生徒が、和歌山県立和歌山高等学校の生徒と協力して演じた。	第4部 特別講演 16:40~17:25 座長 南條 輝志男 (和歌山ろうさい病院 院長) 「糖尿病と向き合う-私の歩いた一筋の道-」 大森 安恵 (東京女子医科大学 名誉教授)
第2部 シンポジウム 14:45~15:50 座長 辰田 仁美 (和歌山ろうさい病院) 田端 りか (和歌山ろうさい病院) 「超高齢社会をみんなで考える」 総司会 辰田 仁美 (和歌山ろうさい病院) ・「認知症予防のためにできること」 梶本 真純 (和歌山ろうさい病院 神経内科部長) ・「知っていますか? ロコモティブシンドローム(ロコモ) -介護の予備身体づくりを始めて-」 佐々木 健二 (和歌山ろうさい病院 副院長 整形外科部長) ・「家族の認知症と上手につきあうには…」 上條 美樹子 (中部ろうさい病院 神経内科部長)	開会の挨拶 17:25~17:30 谷本 健 (和歌山ろうさい病院 副院長)

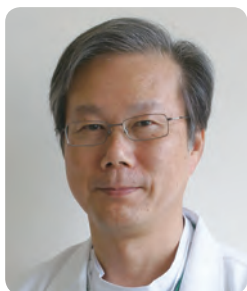
パネルディスカッション
梶本 真純 佐々木 健二 上條 美樹子
(コメンテーター-佐々木 健)

メディカルチェック「疲労度測定」
12:30~14:00
場所:和歌山県JAビル1階アクテラス
定員:先着30名
「疲労度測定」
指先の筋力を測定することで自律神経の交感神経と副交感神経のバランスを調べます。
バランスが崩れると体が緊張状態であると推察されます。

後援:和歌山県・和歌山市・和歌山県医師会・和歌山市医師会
和歌山県看護協会・和歌山県看護協会

お問い合わせ先
独立行政法人 労働者健康安全機構
和歌山ろうさい病院 労働者医療総合センター
〒640-8505 和歌山県和歌山市本郷3-1-1
TEL:073-451-3181 FAX:073-451-3788
E-mail: jssforum@017@wakayamahs.jp

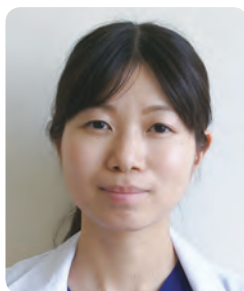
平成29年4月および7月の新任医師紹介



ワカサキ ヒサオ 先生
若崎 久生 先生

第二内科部長
健康診断部長

糖尿病、代謝内分泌が専門です。また内科総合診療という視点で患者さんの相談役になれば幸いです。



ナカシマ サキコ 先生
中島 咲子 先生

内科

7月より内科医師として着任しました中島咲子です。患者さまの気持ちや生活に寄り添った診療を行って参りたいと考えています。よろしくお願い致します。



ミナミ マイ 先生
南野 麻衣 先生

神経内科

至らぬ点が多いかと思いますが、よろしくお願い致します。



エモリ トモヤ 先生
江守 智哉 先生

消化器内科

消化器内科（医師3年目）の江守と申します。まだまだ未熟ではありますが、よろしくお願い致します。



タマイ ヒデオキ 先生
玉井 秀幸 先生

肝臓内科

和歌山初の肝臓内科を開設させて頂きました。肝臓病のことならお任せください。これまで培った豊富な経験と高い技量で、質の高い最先端の医療を御提供させて頂きます。



シンガキ ナオキ 先生
新垣 直樹 先生

第二肝臓内科

ウイルス肝炎対策に努めています。精一杯努力してまいりますのでよろしくお願い致します。



ハセ トモカ 先生
長谷 朋香 先生

小児科

病気の子供たちに早く笑顔が戻り、元気に帰れるよう診療にあたりたいと思います。



サカグチ サトル 先生
坂口 聡 先生

第四外科部長

4月から外科に勤務します坂口聡です。地域医療に貢献できるよう頑張ります。



シミズ アツシ 先生
清水 敦史 先生

外科

約10年ぶりに、ろうさい病院で勤務をさせて頂きます。精一杯地域に貢献できるよう頑張ります。

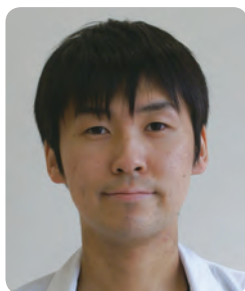
平成29年4月および7月の新任医師紹介



カトウ ヒロタカ
加藤 紘隆 先生

外科

4月より赴任させていただいた加藤です。医師としては4年目になったばかりで未熟なところがたくさんありますが、よろしくお願いします。



エノモト ヒロキ
榎本 博記 先生

脳神経外科

脳神経外科4年目の榎本博記です。マイペースとよく言われますが、頑張りますのでよろしくお願いします。



ノギワ トモコ
野際 智子 先生

皮膚科

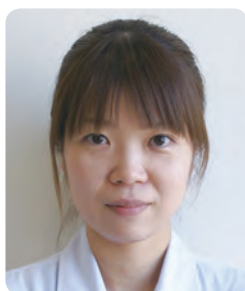
一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます！



ウメモト ヒデトシ
梅本 秀俊 先生

泌尿器科

2年ぶりに戻ってきました。よろしくお願いします。



コバヤシ トモコ
小林 智子 先生

産婦人科

和医大より赴任しました。地域の皆様のお役に立てるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。



ニシバタ マサユキ
西畑 雅由 先生

麻酔科

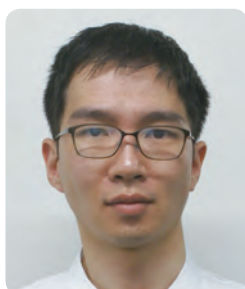
こんにちは。和医大の麻酔科からきました西畑です。一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。



イワハシ ユキ
岩橋 佑紀 先生

初期臨床研修医

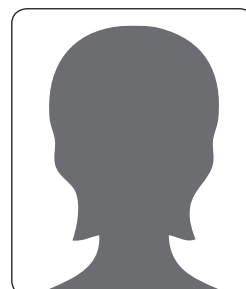
はじめまして、岩橋佑紀と申します。精一杯がんばりますので、よろしくお願い致します。



シオザキ タクヤ
塩崎 卓哉 先生

初期臨床研修医

精一杯頑張ります。



スズキ エイミ
鈴木 映美 先生

眼科

はじめまして。まだまだ慣れないことばかりですが、よろしくお願いします。

診療科	ブロック	診察室	月	火	水	木	金	手術日
内科	A	①番	中 啓吾	若崎 久生	中 啓吾	若崎 久生	中 啓吾	-
		②番	三長 敬昌	中島 咲子	太地 真衣美	三長 敬昌/大星 隆司	太地 真衣美	
		⑦番	大伴 裕美子(午前) (腎臓内科)	南條 輝志男	-	-	-	
神経内科	A	⑪番	梶本 賀義	南野 麻衣	休診	梶本 賀義	梶本 賀義	-
		⑭番	-	-		南野 麻衣	-	
血液内科	A	⑩番	阪口 臨	阪口 臨	休診	小畑 裕史 (午前)	休診	-
呼吸器内科	A	⑤番	細 隆信	細 隆信	藤田 篤代	細 隆信	庄野 剛史	-
		⑥番	辰田 仁美	庄野 剛史	前部屋 賢	辰田 仁美	前部屋 賢	
消化器内科	B	⑪番	安田 祐子	原 猛	原 猛	原 猛	安田 祐子	-
		⑫番	新垣 直樹	江守 智哉	新垣 直樹	内視鏡センター診 垣本 哲宏	垣本 哲宏	
		⑬番	玉井 秀幸 (肝臓内科)	休診	玉井 秀幸 (肝臓内科)	玉井 秀幸 (肝臓内科)	玉井 秀幸 (肝臓内科)	
		⑮番	橋本 晶子	九鬼 新太郎	林 泰	林 泰 【新患診】	梶野 奮造	
循環器内科	A	⑧番	橋本 晶子	九鬼 新太郎	林 泰	林 泰 【新患診】	梶野 奮造	火・木
		⑨番	当番医	当番医	当番医	-	九鬼 新太郎 【新患診】	
小児科	C	⑨番	青柳 恵幸	小森 有紀	青柳 恵幸	小森 有紀	青柳 恵幸	-
		⑩番	大元 浩明	当番医	長谷 朋香	大元 浩明	小森 有紀	
		特診⑨	小森 有紀	-	大元 浩明	小森 有紀	【第1週目】 津田 祐子【再診】 【第2週目以降】 宮代 英吉【再診】	
		特診⑩	大元 浩明	青柳【予防接種】	長谷 朋香	青柳 恵幸	-	
外科	B	⑦番	小林 康人	坂口 聡	岩橋 誠	肝・胆・脾 小林 康人	上部消化管 山本 基	月・火・水・木・金
		⑧番	山本 基	清水 敦史	坂口 聡	胃・大腸・食道 岩橋 誠	清水 敦史	
		⑨番	-	-	-	加藤 紘隆	-	
		⑩番	-	-	-	緩和ケア・NST外来(坂口)	-	
整形外科	B	③番	佐々木 俊二	青椎センター診 安藤 宗治	手外科診 峠 康	スポーツ整形診 佐々木 俊二	安藤 宗治	月・火・水・木・金
		④番	峠 康	阿部 唯一	麻殖生 和博	麻殖生 和博	阿部 唯一	
		⑤番	-	久保井 勇樹	岩橋 弘樹	大西 麻紀子	久保井 勇樹	
		⑥番	午前 当番医【紹介新患診】 午後 大西 麻紀子【再診】	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	
		⑨番	-	岩橋 弘樹	関節リウマチ診 坂田 亮介	-	-	
脳神経外科	A	⑫番	【第1週目】 寺田 友昭 【第2週目以降】 桑田 俊和	林 宣秀	桑田 俊和	当番医	林 宣秀	火・木
		⑬番	辻 栄作	佐々木 貴浩	榎本 博記	-	佐々木 貴浩	
		⑭番	榎本 博記	-	-	-	辻 栄作	
		救急特種	当番医	当番医	当番医	当番医	当番医	
呼吸器・乳腺外科	A	③番	休診	当番医 (呼吸器外科)	玉置 剛司(午前) (乳腺外来)	玉置 剛司 (乳腺外来)	川路 万理 (乳腺外来)	月・水
皮膚科	D	①番	中村 智之	当番医	中村 智之	丸山 希実子	中村 智之	火
		②番	野原 智子	-	野原 智子	野原 智子	丸山 希実子	
		午後 予約	-	-	学童外来 中村 智之	-	-	
泌尿器科	C	①番	鈴木 淳史	森 喬史	休診	鈴木 淳史	休診	水・金
		②番	森 喬史	梅本 秀俊	梅本 秀俊	梅本 秀俊	梅本 秀俊	
		⑩番	竹中 由夏	当番医	小林 智子	当番医	当番医	
産婦人科	D	⑫番	矢本 希夫	助産外来 (予約制)	矢本 希夫	助産外来 (予約制)	小林 智子	火・木
		⑮番	谷本 敏	尾谷 功	竹中 由夏	谷本 敏	尾谷 功	
		午後 予約	谷本 敏	-	-	谷本 敏	胎児超音波MRI-CT (予約制)	
眼科	D	⑤番	芦田 淳	芦田 淳	芦田 淳	休診	芦田 淳	月・木
		⑥番	【第2・4】田中 公子 【第1・3】鈴木 映美	田中 公子/鈴木 映美	田中 公子/鈴木 映美	-	田中 公子/鈴木 映美	
		午後 予約	-	-	-	-	第1・3週 コンタクト(予約)	
耳鼻いんこう科	C	⑤番	小上 真史	休診	森山 智美	森山 智美	小上 真史	火・水・金
		⑥番	横山 道明		湯浅 純	横山 道明	福田 祐也	
		⑦番	-		-	-	-	
リハビリテーション科	D	1診	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	-
		2診	当番医/峠 康	峠 康	峠 康	峠 康	峠 康	
放射線科	D	1診	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	-
		2診	塩谷 健	塩谷 健	塩谷 健	塩谷 健	塩谷 健	
女性専用外来 【完全予約制】	A・D	午後 【予約制】 A⑦番 D⑫番	-	第2週 婦人科外来 柳川 百世 第4週 婦人科外来 笠野 有望	第1・2・3・4週 総合(漢方)外来 辰田 仁美 第1週 漢方外来 松本 朋子	乳腺・肛門外来 浦 希未子 川路 万理 第2・4週 漢方外来 神人 美穂子	-	-
専門外来	健診センター【予約制】	禁煙外来(14:00~14:30) 庄野 剛史	-	-	-	禁煙外来(14:00~14:30) 庄野 剛史 肥瀨外来(15:00~16:00) 中 啓吾	-	-

(注1)

- 小児科の午後は、予約者を対象に専門外来を行っています。
- 呼吸器・乳腺外科の月曜日、耳鼻いんこう科の火曜日、泌尿器科の木曜日・金曜日、眼科の木曜日は手術のため休診です。
- 母乳教室は、毎週木曜日 14時~16時です。(予約制)
- 助産外来は、毎週火曜・木曜日 9時~15時です。(予約制)
- 耳鼻いんこう科の木曜日の午後の診察時間は、13時~15時となっております。
- 糖尿病教室は、平日月曜日~金曜日に開催しております。詳細については内科外来にお問合せください。
- 女性外来・専門外来は、完全予約制となっております。
- お申込みは、助産科医療総合センター直通番号(451-3303)までお申込みください。
- 各診療科の専門外来については、病院代表番号(451-3181)を通して各専門外来までお問合せください。
- 整形外科・当番医での予約は受け付けておりません。

(注2)

セカンドオピニオン外来の詳細については、患者サポートセンター
医療連携室(451-3181内線3128)までお問合せください。
※他院からの紹介状をお持ちの際は、必ず診療予約をして
頂きますようお願いいたします。
《診療予約をせずにご来院されますと、担当医師が対応で
きない場合があり、また対応可能な場合でも、待ち時間が
かなり発生いたしますので、前もっての診療予約をお願い
いたします》
【予約専用電話】 073-451-3186